

陽成の風

1学期を終えて

校長 徳田 高美



4月6日(水)の入学式に、6名の新入生を迎えてスタートした23年度でした。早いもので、一学期の授業日数71日(5・6年は70日)を無事に終えることができそうです。日々の授業はもちろんですが、小運動会や宿泊学習・一日遠足などの多くの学校行事などを過ごしなが

ら、子どもたち27名は成長を続けてきています。梅雨時の大雨により校庭にある体育倉庫裏手の斜面の土砂崩れもありました。早めの復旧作業も行われ、その後の必要な対策を講じているところです。自然災害等に対する警戒が特に重要な昨今の内外の状況があります。今後、強い台風による大雨や暴風、晴天続きによる日照りや猛暑などにも注意が必要です。

7月21日(木)からは夏季休業となり、子どもたちは42日間の夏休みを各家庭で過ごすこととなります。この期間を利用して、より多くのそして意義のある経験や体験を、しかも安全な環境の下で積み重ねてほしいと願っているところです。

各家庭や地域においては休みにしかできない計画や、イベント・行事などの予定も決まっているかと思われま

す(太鼓踊り等)。子どもたちにも参加(実践)できるものがあれば是非ともいろいろとさせることで、成功や失敗・感動や喜びなどの貴重な経験をさせたいものです。これが子どもたちの将来の「生きる力」にもなるものと考えているからです。

今年のはんや テーマは?

陽成の子供たちにとって一番の誇りとする「はんや」のテーマがまりました。コミュニケーション科の授業の中で、子供たち同士で意見を出し合いながらここ陽成の自然に着目し、「田んぼ」に決まりました。まずはその田んぼを知ろうと、終平会長のお手伝いをいただき、田植えをしました。どんな踊りに仕上がっていくのか楽しみです。



薩摩川内元気塾

今年度第1回目となる薩摩川内元気塾を7月13日(水)に、子供たちだけでなく私たちもあまり知ることのないテレビの裏側で働いている放送ディレクターの仕事について、MBC放送局から山崎兼敏

編成部長と青谷美穂ディレクターをお招きし、お話しと模擬インタビューの実体験をしました。

日頃テレビでしか見ることのないフリップを使って番組ができるまでを説明していただきました。まずは、何のどんなところを視聴者に届けるのか「企画」にはじまり、その対象を「リサーチ(調査)」し、「取材(インタビュー・録画)」していくそうです。そして、どんな伝え方をしたらよいか番組を「構成」して、「編集」し「ナレーション録音」や「音楽編集」、「スーパー(テロップ)製作」を経て、「完パケ(映像にスーパーを入れる)」して完成するのだそうです。それで、やっと放送に至るといふ番組の裏側を、1年生でも理解しやすいようわずか数分で説明していただきました。



その後、実際の取材の場面(陽成のはんや取材)を設定して、5グループでそれぞれにインタビューしたいことを話し合い、一人がインタビューアーになりもう一人がカメラマンになって取材する模擬インタビューをしました。子供たちは、カメラ操作に大変興味を示し、我先に手を挙げてカメラマンに挑戦していました。インタビューは、「はんや」に対する思いや今年の意気込みなど質問し、子どもの発想の豊かさを感じさせてくれました。でも、応える側になると一転して、恥ずかしさからか質問から避けようとする姿が見られ、それこそコミュニケーション科で学ばなければならない姿を直接見た気がします。また、これからの指導の場面で使える、たくさんの教材をいただいた気がします。



あっという間の45分間でもっと時間を使って取り組めたら、まだこれ以上の成果があったかもしれません。それでも、子供たちからは「テレビ局の人になってみたい」「ニュースに出てみたい」とか、「普通にテレビを見ていただけ話を聞いてとても作るのが難しいことが分かった」とか、「いろいろ大変そうだけど、楽しいよといっていたのでやってみたいな」などたくさんの感想も聞けました。数名の保護者の方や地域の方々、学校関係者評価委員にも来ていただき、「明るく元気に活動する子どもに会えてよかったです」とか、「子どもだけでなく私たちも知らない世界の勉強になりました」などの感想もいただきました。



校内水泳大会

11日(月)4時間目、前週から雨のために延期した校内水泳大会が晴天にも恵まれ、たくさんの保護者の応援のもと行うことができました。今年は、雨が多かったせいか思うように時間が確保できず練習不足の感がありました。

でも、記録的にはまだまだでしたが、子供たちはそれぞれに立てた目標に向かって練習に励み、お母さんたちにいいところを見せようと精一杯泳いでくれました。幼稚園生もみんな気持ちよさそうに水遊びを楽しんでいました。



サンキュー、ヘンリー先生



平成19年度より5年間、本市のALTとしてたくさんの学校を訪問し、市内小・中学校の英語活動の充実のため御活躍いただいたヘンリー先生が、今月末を持ってその任期を終えられます。本校では、卒業した現在の高校1年生から小学年1年生まで49人の子供たちが、本当の英語を身近で聞き、自分の発す英語の確認をしていただきながら楽しく授業してきました。本校では、先日の8日の授業が最後の授業となりました。子供たちは、これまでのお礼にお手紙やプレゼントをしたり、給食もみんな食べてたりして最後の触れ合いを大切に過ごしていました。

今後は、鹿児島市にお住まいになりながらも英語学習室などしながら、日本の子供たちの英語教育に尽力されるようです。薩摩川内の町中でもお会いする機会もあるかと思えます。気軽に話しかけてくださいとのことでした。



楽しい夏休みに

8月の行事予定	
1	月 出校日 緑陰読書
3	水 平成中校区小中一貫教育第2回全体研修会
5	金 第2回北薩地区小・中学校長研修会
7	日 陽成太鼓踊り奉納
19	金 出校日 職員会議
21	日 育友会親子奉仕作業
22	月 第3回育友会評議員会
23	火 理科標本名付け会
25	木 大運動会運営委員会
27	土 第4回家庭教育学級
28	日 育友会親子奉仕作業予備日

